

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課	13社会福祉課
-----	---------

Plan	◆事務事業の概要◆			会計区分	一般会計	事業通番	5032	事務事業コード	1316
事務事業名	地域生活支援事業					開始年度	平成18	終了年度	未定
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律			例規等	佐渡市日常生活用具給付及び貸与に関する規則 佐渡市身体障害者用自動車改造費等補助事業実施要綱等		
将来ビジョン	4. 安全・安心な地域づくり (2)医療・福祉・介護体制の整備							H26: 重点●政策○	－
H27施政方針	1. 人口減少対策 (2)暮らしやすい環境づくり ④ 福祉対策							H27: 重点●政策○	－
H28施政方針	該当無し							H28: 重点●政策○	－
事業概要	障がいのある方の地域生活等に必要なサービス利用に係る相談支援・利用調整を行うとともに、日中活動の場を提供し、生活の訓練等を行う日中一時支援事業を実施する。また、成年後見制度の利用支援及び普及啓発を行う。その他、聴覚障がいにより意思疎通に支障のある方を支援するため、手話奉仕員等を派遣する。								
対象	障害者及び障害児等								
意図 (対象をどのようにしたいか)	障害者及び障害児等がその有する能力や適性に応じ自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効率的に実施することで福祉の増進を図る。								

Do

◆将来ビジョン成長力強化戦略指標◆

項目名	戦略指標	H24現状	H31目標
民間・地域活力の導入	市民後見人数	—	15人(累計)

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度 実績値	27年度(評価年度)		28年度 目標値	29年度 目標値	31年度 目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	利用者数							
算式	移動支援+訪問入浴+日中一時支援+生活サポート+日常生活用具+社会復帰事業+コミュニケーション支援	人	4551	5380	5039	5227	5364	6000

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性		
1	外出介護サービス事業(移動支援事業)			115	306		209	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	105	350	81	60	事業	維持	
2	地域活動支援センター事業			9,841	9,086		3,564	予算	増額	○
	指標	利用延件数	件	3131	3600	2117	1200	事業	拡充	
3	訪問入浴サービス事業			1,878	1,966		2,200	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	121	300	139	150	事業	維持	
4	日中一時支援事業			5,258	7,568		7,622	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	2655	2700	3261	3140	事業	維持	
5	生活サポート事業			99	14		47	予算	維持	
	指標	利用延件数	件	34	30	2	24	事業	維持	
6	障害者相談支援事業			17,797	19,439		19,916	予算	増額	◎
	指標	相談延件数	件	9603	12000	10221	13000	事業	拡充	
7	日常生活用具給付事業			11,802	11,263		11,800	予算	維持	
	指標	給付件数	件	1150	1250	1103	1100	事業	維持	
8	自立支援協議会運営事業			185	89		138	予算	維持	
	指標	開催数	回	10	20	19	20	事業	維持	
9	障害者用自動車改造費助成事業			602	717		400	予算	増額	
	指標	給付件数	件	6	5	6	2	事業	拡充	
10	障害者更生訓練事業			0	0		0	予算	維持	
	指標	利用者数	人	0	1	0	0	事業	維持	
11	社会復帰事業(精神障害者生活支援事業)			338	319		349	予算	維持	
	指標	参加者延件数	人	446	700	406	700	事業	維持	
12	成年後見制度利用支援事業			1,203	2,162		1,953	予算	維持	
	指標	給付件数	件	4	5	8	6	事業	維持	
13	家族教室(精神ボランティア養成事業)			16	16		16	予算	維持	
	指標	参加者数	人	59	50	37	50	事業	維持	
14	手話奉仕員養成講座事業			263	309		405	予算	維持	
	指標	受講者数	人	12	12	9	12	事業	維持	
15	コミュニケーション支援事業			160	426		200	予算	増額	○
	指標	利用延件数	人	40	50	47	53	事業	拡充	
16	成年後見制度普及啓発等業務委託事業			3,247	3,179		3,179	予算	増額	
	指標	相談延件数	件	2463	2500	2976	2600	事業	拡充	

17	身体障害者自動車運転免許取得費用助成事業	0	200	100	予算	維持	
	指標 給付件数	件	0	1	2	1	事業 維持
18	理解促進研修・啓発事業	-	199	196	予算	維持	
	指標 開催数	回	-	1	1	1	事業 維持

事業費の合計(千円)		52,804	57,258	52,294
財源内訳	国庫支出金	9,813	8,162	7,763
	県支出金	4,906	4,081	3,882
	地方債	0	0	0
	その他	170	227	182
	一般財源	37,915	44,788	40,467

Check	◆事務事業を構成する細事業の評価◆	A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき
-------	-------------------	----------------------------------

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	外出介護サービス事業(移動支援事業)	法定義務	A	B	包括的な移動支援の検討及び障害福祉サービス(同行援護等)への移行
2	地域活動支援センター事業	法定義務	A	B	事業内容及び対象者の検討、また事業実施箇所の検討(施設整備等基盤整備の検討を含む)
3	訪問入浴サービス事業	A	A	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
4	日中一時支援事業	A	A	B	障害児に対するサービス内容の検討(放課後デイサービス事業整備)
5	生活サポート事業	B	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
6	障害者相談支援事業	法定義務	A	B	障害者の増加、困難事例の増加等に対応した体制の検討及び基幹相談支援センター事業の検討
7	日常生活用具給付事業	法定義務	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。また、国の動向を確認し事業の適正化を検討する。
8	自立支援協議会運営事業	法定義務	A	B	参加者等及び運営体制の検討
9	障害者用自動車改造費助成事業	B	A	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。また、助成額の適正化を検討する。
10	障害者更生訓練事業	B	C	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
11	社会復帰事業(精神障害者生活支援事業)	A	A	B	事業委託の検討、対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
12	成年後見制度利用支援事業	法定義務	A	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
13	家族教室(精神ボランティア養成事業)	B	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
14	手話奉仕員養成講座事業	法定義務	A	B	事業委託の検討
15	コミュニケーション支援事業	法定義務	A	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。手話通訳者設置事業の検討

16	成年後見制度普及啓発等業務委託事業	A	A	B	事業委託内容の検討、成年後見制度法人後見支援事業の検討
17	身体障害者自動車運転免許取得費用助成事業	B	B	B	対象要件の有無を十分に確認し適切な給付を行う。
18	理解促進研修・啓発事業	法定義務	A	A	事業委託の検討

Action		◆今後の事務事業の方向性◆			
評価(担当課長)		事業の方向性	拡充	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)		地域生活支援事業各事業については、今後も年度により差はあるものの利用希望者増が見込まれ、事業予算の増加傾向が継続されるため、事業の効率化、業務委託について検討する。また、実施事業について、国県においても補助対象事業等の見直しが検討されていることから、地域ニーズを把握し事業内容の見直し等検討を進める。			